

# 茨城調査時報

## No.5

### 目 次

茨城県内の迷信の実態（その二） .....	1
本県の商業調査の詳報（その二） .....	4
毎月勤労統計調査結果表 .....	10
本県の生産動態統計調査の概況 .....	14
茨城県調査統計連絡協議会開催 .....	17
三月末現在の本県の人口は？ .....	20
近 着 書 目 録 .....	21

# 1953.5

## 資料

# 茨城県内の迷信の實態(その二)

## ・ 總務部調査課調

- (84) 七月七日朝早く腰から下を川水に浸すと病氣にならない
- (85) 七夕の竹を畠に立てると虫が生じない
- (86) 土用にいんげん豆をまかない
- (87) 土用のうちの暗黒日は結婚、婚約、移転相談事、旅行等は悪い
- (88) 土用には耕地以外の土をいぢらない
- (89) 土用の丑の日に鰻を食べると、精力増強となる又夏負けず三年長生する
- (90) 土用に西風が吹けば大水がでる
- (91) 土用の丑の日には薬が降るから薬草をとるとよい
- (92) 土用と寒に土を移動すると主人又は家人に災やぐがある
- (93) 寒三十五日冷水をのむと病氣をしない
- (94) 寒中みそをつくるものでない
- (95) 寒中に雷があると「寒雷鎌いらず」といつて田の米が不作になる
- (96) 大晦日に一睡もしないで早朝お詣りをすると一年間詣つたのに相当し幸運がある。
- (97) 大晦日に小豆飯を炊いて神棚に供え四日にそれをふかして食べると幸福に暮せる
- (98) 冬至に南瓜を食べないと蛆になる
- (99) 冬至に南瓜を食べないと癩病になる
- (100) 冬至に南瓜を食べると中風にかからない
- (101) 夏至に小豆三粒と糞とを冷水でのめば夏の悪夜にかからない
- (102) 夏至の日に田植えをすると人が死ぬ
- (103) 八十八夜に新茶をのむと中風にならない
- (104) 八十八夜過ぎて西風が吹くと七十五日目に大出水がある。
- (105) 正月六日に山に入ると稊して初めて山に入り供えものをし薪を少しでもよいからとつてくる
- (106) 正月六日前に山入りするとけがをする
- (107) 正月中悔みのあつた家ではお茶をのまない
- (108) 一月八日林に入ると火元となる
- (109) 二月八日山に入ると足を病む
- (110) 四月八日午前中は農作業に鍬鎌を使わない
- (111) 四月八日竹山の中に入ると薬水が落ち身体が丈夫になる
- (112) 四月四日には田に入らない
- (113) 四月十日には田に入らない
- (114) 五月六日に田の中へ入ると片足が太くなる又五日も同じ
- (115) お盆の十三日に水泳をするとカツバに引込まれる
- (116) 舊暦の七月十日に神参りすれば四萬千百日の神参りしたことになる
- (117) 八月十五日に雨が降れば大麥が不作
- (118) 二百十日を災悪日と稊して神に祈禱をする
- (119) 十二月一日に餅を川へ投げそれを食べると齒痛がなほる
- (120) 舊十二月一日川に投げた餅を食べると腹痛がなほる
- (121) 舊十二月八日と二月八日は悪日でその夜は厄病神が通るため家毎に目籠を門或は屋根に掲げて厄除けする
- (122) 月の八日と二十四日に病氣にかかると長くかかる
- (123) 九の日に醫者にかかると長びく
- (124) 神様のいる日として一日、十三日、二十八日は醫者にかからない
- (125) 八日寅の日には裁物、旅行はさける
- (126) 月の二十八日に山へ行くと怪我をする
- (127) 舊暦八日と二十四日には山の神様の御参會なので山仕事をしない
- (128) 一日と十五日の日には汚物の洗濯をしない
- (130) 二十四日酒をのむと怪我をする
- (131) 十二月八日は山仕事をしない
- (132) 赤口の日の結婚は悪い
- (133) 婚禮は友引、大安、みつは神祭り家造り婚姻たねまき土を動かすによい
- (134) 佛滅に苗代の種子をまくととのびが悪い
- (135) 陰陽に於ける友引は倭を引く友を引くといつて凶事を忌む風習がある、佛滅に祝儀をしない
- (136) 佛滅は凶大安は吉(旅行仕事すべて)、佛滅に病氣をすると長い
- (137) 三りんぼうに屋根ふきをしない
- (138) 不淨日には醫者にはかからない
- (139) 不淨日に縁談は一切不可
- (140) 不就日に仕事始めは悪い、又その日は何事も成就しない
- (141) 不就日に結婚式を擧げると破談になる
- (142) 不就日に播きものをしない

### (二) 方位に関する迷信

- (1) 分家する場合は本宅の西側でなければならぬ
- (2) 鬼門病門の方に井戸を掘つたり建物を建てたり不淨物を置くくと死んだり病人が出る

- (3) 鬼門屋敷はつぶれる
- (4) 鬼門に土を置くと病人が出る又鬼門に向つて家を建てない又縁組をしない
- (5) 玄關を北向にしてはいけない
- (6) 北枕に寝ることはさける
- (7) 辰巳の方に井戸を掘ると家運がよくなる
- (8) 辰巳の方を不潔にすると病人が絶えない
- (9) 暗剣殺の方角の土を動かすと命にかかわる
- (10) 暗剣殺の方を向いてお産すると難産する
- (11) 本命と暗剣殺に向つて移転をしたり旅をしたりすると必ず死ぬ
- (12) 便所が寅の方にあると良人が中風になり又相續人が災難に逢う
- (13) 未申(南々西)丑寅(北々西)の方角には旅行しない
- (14) 本家の東南方に分家を出すと本家が衰える
- (15) 神棚や佛壇は九星に因つて位置をきめる
- (16) 東西南北の正当に建物があると家人が病弱となる
- (17) 病人が方角の悪い医師から療治をうけてもならない
- (18) 土取神にお祈りして井戸はどの方向へ掘らなければならぬかをきめる
- (19) 家の向きが悪いとその家に病人又は兇事が絶えない
- (20) その年の方角の悪い方から嫁はもらわない
- (21) 方位の吉凶により縁組出産、の汚物処理、建築の場合の家の向き方をきめる
- (22) 夜日柱を立てば倒れた方向に火事がある
- (23) 良い方角の松葉をかみしめて胃の薬になる
- (24) 金神様がいてところをほると病氣になる
- (25) 西向きにかまどをつくると家運が傾く

### (三) 民間療法及び薬物に関する迷信

- (1) するめを食べると流産する
- (2) 妊婦が火事を見ると子に赤あざが吹き死人を見ると黒あざが出来る
- (3) お母さんに乳はれ草を見せると乳がはれる
- (4) ほうづきの根を煎じて吞めば胎児がおちる
- (5) 妊娠中死人に手を付けるとか又其の家の者が穴道(墓穴掘り)を受けると出産する時不幸を導く
- (6) 妊娠した犬が死んだとき非むると安産する
- (7) 妊娠中の者が四足動物を食べると怪童又は片輪の子が生れる
- (8) 妊娠中兎の肉を食べると三つ口の子が生れる
- (9) 出産のとき物指を産婦に知れない様にふとんの下に入れて置くと安産又安産地藏尊の麻を借りて使用すれば安産する
- (10) 蛇のからをふむとお産が重い
- (11) 初産婦には鶏の初卵を食べさせると良い又初卵は

### 中風によい

- (12) 女性が馬の手綱を跨ぐと十三ヶ月も妊娠期間がある
- (13) 女性が臥に座るとお産が重い又臥の口の様な大きな口の子供が生れる
- (14) 妊娠中南瓜を食べると癩病になる
- (15) 産婦に脂肪類を食べさせると目が悪くなりふきでものができる
- (16) 猿の頭の黒焼は婦人病に良い
- (17) 産婦人が砂糖をなめると乳がでなくなる
- (18) 苺は風邪によくき産後にもよい
- (19) 銅墨を女がふむと子宮病になる
- (20) お産の時雨引地藏のローソクをいたでいてくると全部燃えない中に必ず分娩する
- (21) 水天宮様のお札を産婦が水に浮べて三口のむと安産する
- (22) うるしにかせた場合その木と豆腐を棒げて酒盛りをすると必ず治る
- (23) たむしに墨をつけるとなおる
- (24) ふき出ものが顔などに出来たとき唱え言を云いながら草をかると治る
- (25) ざるを頭にかぶるとおできが出来る
- (26) 疣もつつじの花汁でこするとなほる又阿彌陀様より小石を借りて来て疣をこすり倍にして返すとなほる
- (27) 墓石についている苔は「くま」の薬になる
- (28) 蛇の油をいばやほくろにつけるととれる
- (29) 皮膚病をくわでさすると良い
- (30) 子供に水泡瘡ができたとき蓑をかぶつて火事だ火事だと三回云うと早くなほる又北向きの地藏様に頭布をかぶせると治る
- (31) 牛蒡の種は腫物の口を早く開ける
- (32) ふきの根は風邪薬になる
- (33) 頭痛の時梅干を頭にはると良い
- (34) 咽喉を害した時黒豆を砂糖で煮て食べるとよい
- (35) なめくじは百日咳に効く又ぜんそくがなほる
- (36) 金魚はぜんそくにきく
- (37) りんどう、なすのへたはせきどめにきく
- (38) ノンフェルエンザがはやつてきたら北向き地藏をおがむと良い
- (39) 百日咳が流行してきたら七草がゆを十軒からもらつて食べさせるとうつらない
- (40) 百日咳にかかつたら十字路に赤飯をあげる又地藏尊より麻をかりて首をしばると良い或は家の門口へ徳利の中へ杉の葉と葦の葉をさしておくとよい
- (41) 「イナゴ」を食べると風邪が治り又産後によい
- (42) 風呂に入つて水を飲むと風邪をひかない
- (43) 感冒、結膜炎は薬人形を四辻に捨てるとなほる

- (44) 腎臓病は芭蕉の葉を床の下に敷くと快方に向う
- (45) たにしを食べると傳染病にかからない
- (46) きうりの葉を塩でもんでつけると暑氣をうけたとき効果がある
- (47) まむしの皮をはると化膿しない又まむしや縞蛇は肺病に効く
- (48) 仙人掌の根は腎臓病の良薬
- (49) 鶏の鶏冠又は鼠の黒やきをのむと寝小便が治る又鳩もよし
- (50) 泥芋をゆでて食べると流行病にかからない
- (51) 風呂の水を家族全部が終つた後毎夜三口づつめば無病息災である
- (52) 神佛への供えものを下げて食べると病氣が治る
- (53) 火鉢にたんづばを入れると病人が絶えない
- (54) 薬をのんだ包紙を焼かないと病氣が長くなる
- (55) 薬を茶でのむと薬効を失う
- (56) 病人が棟なりにねると長びくから奥行に平行してねる
- (57) 他人の子供の産毛を黒焼にしてのむと丈夫になる
- (58) 神に供えた水は薬になる
- (59) 「どんぐり」の實を食べるとドモリになる
- (60) 子供の夜泣きはお稻荷様に油揚げをあげると良い又東西南北共に虎という字を書いて逆にはると良い
- (61) 足がしびれたとき指先で額につばを三回つけるとなほる
- (62) 水薬を瓶口からのむと全快しない
- (63) 無花果の葉の湯は痔に良い
- (64) 馬ふんを煎じて呑むと丹毒がなほる
- (65) 心臓の弱い人は蜂の巣を煎じてのむとよい
- (66) 魚の骨がのどにつかえた時は佛の花の水をのむととれる
- (67) くちなしの実の黒焼きは打身に効く
- (68) 大晦日にそばを食べると萬病にかからぬ
- (69) 松葉で湯をたて入浴すると神経痛、リウマチスにきく
- (70) 朝梅干を食べ出て出かけると其の日の難をのがれる
- (71) 火傷に墨汁を塗ると早くなほる
- (72) 切傷には七色の雑草の露をしぼつて付けると血がとまる
- (73) 天然痘の流行又子供の呼吸器の流行するときは門に八ツ手唐辛子を吊すとかからぬ
- (74) たにしを食べると病氣がうつらない
- (75) 動物のきもを飲むと癩病が治る
- (76) 腎臓病にトウモロコシのひげ、せみのぬけがらへチャの水、ザクロの皮を煎じてのむと良い
- (77) しやつくりが出る時小血に水を一ぱい入れて箸を十字にしてのせてその皿の水をのむと治る、又大工が用いる墨つばの糸を患者ののどにまけば治る
- (78) しやつくりが出る時最初のと同時に親指を折ると後續がない
- (79) あかぎれにオオバコの葉がきく、又胃にも良い
- (80) 着物の縫目の綿屑は血止めになる、又刺煙草の粉もよい
- (81) 六三よけをする
- (82) 紅百合の花で身体の悪いところをなでるとよい
- (83) にんにくを食べると病人が出ない
- (84) 子供の麻疹の場合牛蒡種をのませて早く噴出す
- (85) 蜂に刺された時は里芋莖の汁をつける
- (86) 臍の上に梅干をはると乗物によわない
- (87) 粟の花を煎じて呑むと下痢止になる
- (88) 腹痛のとき赤んぼの臍をなめるとなほる
- (89) 南北にかかつたお宮の橋の下をくぐると麻疹にかからない
- (90) 鳥追いの火にあたると濕疹が出ない
- (91) 盲腸は米のあらを食べるとなほる
- (92) 十二指腸にはナメクジが良い
- (93) 胃病には生どじょうがよい
- (94) 玉子を十能でやいて食べると下痢止になる
- (95) 火葬する火で団子をやいて食べると悪疫が流行しても感染しない
- (96) お供えに敷いた紙をかむと腹痛がなほる
- (97) 赤痢のとき唐辛子又はしょうがの湯で下腹を浸すとなほる
- (98) 水天宮様のお札を子供にのますと下痢が治る
- (99) 瓦かけを煎じてのめば熱さましになる
- (100) 蚯蚓を煎じてのむと下熱劑となる
- (101) セミのぬけがらは下熱に良薬
- (102) 熱病の際に十字路に綿と唐辛子を竹ではさんでたてるとよい
- (103) 鯉の生血は肺炎に効く
- (104) 肺病の場合は馬肉を胸にはる
- (105) ものもらいが出きた時小豆を井戸の中へ落すとなほる又他家より食物をもらつて食べるとよい
- (106) 眼病は海水で洗う
- (107) 村内にある薬師堂にお詣りしてその井戸水で眼を洗えば眼病が治る
- (108) 眼病は舊四月八日の甘茶で眼を洗うと治る又不動尊の水で洗うと治る
- (109) 観音堂の柱にめと書いた紙を貼りつけると眼病がなほる
- (110) 燕をとらえると眼病になる
- (111) 齒が痛む時はそら豆をやいて地藏尊の前に埋めこの豆が芽をふくまで痛くならない襟顏いをかける
- (112) 虫歯痛の時糸と云う字を書いて柱に釘で打つとなほる

(以下次号)

商 業

本 県 の 商 業 調 査 の

商業調査の結果については、前月号の本紙によつて詳報をお知らせしたが、今回更に産業小分類別郡市  
 なお産業小分類の代理商及び仲立業（G-卸売及小賣業も訂正）の土浦市従業者数欄内訳の「事  
 相違することをあらかじめ承知願いたい。 次に二以下の商店については公表を禁じられて

G 卸 賣 及 び 小 賣 業 (全 商 業)

区 別 郡 市 別	商 店 数 の 内 訳									
	総 数	経 営 組 織 別							組 合	そ の 他
		個 人	株 式 會 社	合 名 會 社	合 資 會 社	有 限 會 社				
總 数	29,066	27,348	536	85	96	435	550	16		
水 戸 市	2,173	1,842	143	12	11	151	11	3		
日 立 市	1,023	939	34	4	4	19	23	—		
土 浦 市	1,466	1,331	66	2	11	22	31	3		
古 河 市	979	909	20	5	11	33	1	—		
東 茨 城 郡	1,630	1,560	5	—	2	16	45	—		
西 茨 城 郡	1,271	1,233	5	—	2	19	12	—		
那 珂 郡	2,306	2,224	16	11	8	11	36	—		
久 慈 郡	1,861	1,713	17	35	6	49	40	1		
多 賀 郡	1,914	1,842	25	2	8	6	28	3		
鹿 島 郡	1,355	1,272	10	—	6	2	65	—		
行 方 郡	950	939	5	—	—	—	5	—		
稻 敷 郡	1,931	1,854	21	—	—	—	43	—		
新 治 郡	1,301	1,232	31	1	4	5	27	—		
眞 壁 郡	1,242	1,202	5	—	1	3	31	—		
結 城 郡	2,714	2,536	73	—	10	43	43	1		
北 馬 郡	2,284	2,152	41	2	6	25	56	2		
相 馬 郡	1,700	1,646	7	1	2	17	27	—		
北 馬 郡	966	922	12	—	—	5	26	1		

G 401 自 動 車 及 び 部 分 品、附 属 品 卸 賣 業 (自 動 自 転 車 を 含 む)

区 別 郡 市 別	商 店 数 の 内 訳									
	総 数	経 営 組 織 別							組 合	そ の 他
		個 人	株 式 會 社	合 名 會 社	合 資 會 社	有 限 會 社				
總 数	18	4	13	—	—	—	—	—		
水 戸 市	10	—	9	—	—	—	—	—		
日 立 市	—	—	—	—	—	—	—	—		
土 浦 市	5	3	2	—	—	—	—	—		
古 河 市	—	—	—	—	—	—	—	—		
東 茨 城 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
西 茨 城 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
那 珂 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
久 慈 郡	1	—	1	—	—	—	—	—		
多 賀 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
鹿 島 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
行 方 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
稻 敷 郡	1	1	—	—	—	—	—	—		
新 治 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
眞 壁 郡	1	—	1	—	—	—	—	—		
結 城 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
北 馬 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		
相 馬 郡	—	—	—	—	—	—	—	—		

詳 報 (その二) 昭和二十七年九月一日現在の調査による

調査課商工調査係

毎の結果表を作成したから公表する。

業主及び家族従業者」及び「会社及び団体の有給役員」に変動があつたから、さきに公表の分と若干あるので売上金額を〃をもつて示した。

事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	従業者数				臨時日雇 の 労働者	売上金額			合 計
		常用労働者		合 計	昭和27年8月中の売上額（一カ月）					
		通勤	住込		卸 賣		小 賣	手数料		
46,924	3,344	7,833	4,255	62,356	973	2,590,840	2,488,667	49,945	5,129,452	
3,244	742	1,963	762	6,711	47	803,065	348,955	5,527	1,157,547	
1,700	148	478	350	2,676	36	59,879	135,329	1,372	196,580	
2,479	241	573	288	3,581	121	136,461	178,116	798	315,375	
1,520	158	297	207	2,182	36	182,387	85,695	17,514	285,596	
2,974	108	267	96	3,445	87	101,522	131,964	848	234,334	
2,075	88	133	113	2,409	23	15,207	77,982	730	93,919	
3,778	130	363	198	4,469	41	142,366	158,234	2,353	302,953	
3,022	319	462	283	4,086	70	124,429	135,647	1,041	261,117	
3,146	131	472	273	4,022	110	95,703	169,181	1,850	266,734	
2,009	144	236	93	2,482	23	53,366	102,971	3,454	159,791	
1,603	15	72	81	1,771	17	32,646	58,371	600	91,617	
3,216	138	370	219	3,943	51	114,623	134,693	1,700	251,016	
2,175	98	290	231	2,794	29	100,667	109,205	1,480	211,052	
1,915	93	173	75	2,256	25	22,955	78,539	696	102,190	
4,289	403	752	444	5,888	89	274,856	208,162	4,177	486,695	
3,572	225	444	305	4,546	50	177,474	173,148	1,655	352,277	
2,678	93	292	124	3,187	53	129,496	121,511	3,440	254,447	
1,529	70	196	113	1,908	65	24,238	80,964	1,010	106,212	

事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	従業者数				臨時日雇 の 労働者	売上金額			合 計
		常用労働者		合 計	昭和27年8月中の売上額（一カ月）					
		通勤	住込		卸 売		小 売	手数料		
12	33	220	18	283	1	64,493	22,059	31	86,583	
—	29	199	11	239	—	53,241	18,683	—	71,924	
7	1	—	4	18	1	1,202	930	31	2,163	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	4	—	4	—	x	—	—	x	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	—	—	3	13	—	x	x	—	x	
—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	
—	3	5	—	9	—	x	x	—	x	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

G 402 化学薬品、醫薬品及び化粧品卸賣業

區別 郡市別		商店數の内譯						
		總數	經營組織別					
			個人	株式會社	合名會社	合資會社	有限會社	組合
總數	64	23	28	4	2	7	—	—
水戸市	15	3	8	2	—	2	—	—
日立市	3	—	3	—	—	—	—	—
浦河市	7	1	6	—	—	—	—	—
土古市	3	2	—	—	1	—	—	—
東西郡	2	1	—	—	—	1	—	—
茨城郡	3	2	—	—	—	1	—	—
那久多郡	4	2	—	1	—	1	—	—
鹿行郡	2	—	2	—	—	—	—	—
稻新築郡	1	—	—	—	—	—	—	—
鹿行郡	3	1	—	—	—	1	—	—
新築郡	4	2	1	—	—	—	—	—
眞結郡	12	—	—	—	—	—	—	—
猿北郡	4	4	6	1	—	1	—	—
相馬郡	1	1	—	—	—	—	—	—

G 403 呉服、衣服及び身廻品卸賣業

區別 郡市別		商店數の内譯						
		總數	經營組織別					
			個人	株式會社	合名會社	合資會社	有限會社	組合
總數	116	74	25	3	1	13	—	—
水戸市	20	7	4	1	1	7	—	—
日立市	2	2	—	—	—	—	—	—
浦河市	7	5	1	—	—	1	—	—
土古市	4	4	—	—	—	—	—	—
東西郡	1	1	—	—	—	—	—	—
茨城郡	4	3	—	—	—	1	—	—
那久多郡	1	1	—	—	—	—	—	—
鹿行郡	8	2	1	2	—	3	—	—
稻新築郡	5	3	2	—	—	—	—	—
鹿行郡	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿行郡	1	1	—	—	—	—	—	—
新築郡	2	2	—	—	—	—	—	—
眞結郡	6	6	—	—	—	—	—	—
猿北郡	24	—	—	—	—	—	—	—
相馬郡	30	11	13	—	—	—	—	—
鹿行郡	1	25	4	—	—	1	—	—
相馬郡	—	1	—	—	—	—	—	—

従業 者 数						売 上 金 額			
事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	常用労働者		合 計	臨時日雇 の 労働者	昭和27年8月中の売上額(一ヵ月)			合 計
		通 勤	住 込			卸 売	小 売	手数料	
48	105	230	86	469	—	千円 109,498	千円 15,965	千円 54	千円 125,517
7	27	87	25	146	—	49,794	4,436	54	54,284
—	5	23	4	32	—	5,730	1,594	—	7,324
2	13	15	13	43	—	7,477	911	—	8,388
4	3	19	1	27	—	1,281	197	—	1,478
1	3	1	—	5	—	x	—	—	x
3	2	10	5	20	—	5,011	265	—	5,276
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	5	5	1	17	—	2,983	343	—	3,326
—	9	10	—	19	—	x	x	—	x
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	2	4	—	x	x	—	x
—	7	4	3	14	—	2,013	1,668	—	3,681
4	5	12	12	33	—	3,312	752	—	4,064
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	26	41	18	93	—	19,152	4,558	—	23,710
9	—	2	1	12	—	1,185	473	—	1,658
2	—	1	1	4	—	x	x	—	x
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

従業 者 数						売 上 金 額			
事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	常用労働者		合 計	臨時日雇 の 労働者	昭和27年8月中の売上額(一ヵ月)			合 計
		通 勤	住 込			卸 売	小 売	手数料	
138	102	158	83	481	11	千円 127,696	千円 10,510	千円 277	千円 13,8483
10	27	46	7	90	—	37,359	343	—	37,702
4	—	1	1	6	1	x	x	—	x
13	9	21	2	45	—	10,037	1,159	—	11,196
9	—	—	—	9	—	418	31	—	449
3	—	—	—	3	—	x	x	—	x
6	3	—	2	11	2	1,174	535	—	1,709
2	—	—	—	2	—	x	x	—	x
3	12	25	13	53	3	6,361	2,031	—	8,392
6	5	2	2	15	1	3,051	405	—	3,456
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	2	—	x	x	—	x
6	—	—	—	6	—	x	x	—	x
16	—	1	1	18	—	779	123	—	902
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	35	55	37	147	1	44,017	4,600	271	51,888
37	11	7	18	73	3	19,195	332	—	19,527
1	—	—	—	1	—	x	—	x	x
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—



G 404 各種食料及び飲料卸賣業

區別 郡市別		商店數の内譯						
		總數	經營組織別					
			個人	株式會社	合名會社	合資會社	有限會社	組合
總數	362	263	54	9	3	23	10	—
水戸市	47	21	16	1	—	9	—	—
日立市	10	4	2	1	—	2	—	—
土浦市	46	32	10	—	—	3	1	—
古河市	17	13	1	—	—	3	—	—
東茨城郡	2	2	—	—	—	—	—	—
西茨城郡	6	6	—	—	—	—	—	—
那珂郡	14	13	—	1	—	—	—	—
久慈郡	22	14	4	3	—	—	—	—
多賀郡	17	14	1	—	—	—	2	—
鹿嶋郡	7	3	2	—	—	—	—	—
行方郡	11	8	2	—	—	—	1	—
稻敷郡	19	16	1	—	—	—	1	—
新治郡	20	17	2	—	—	—	2	—
筑波郡	5	5	—	—	—	—	—	—
眞結郡	41	26	9	2	—	—	—	—
猿蓑郡	47	42	3	1	—	—	1	—
北相馬郡	24	20	1	—	—	—	1	—
	7	7	—	—	—	—	2	—

G 405 農産物及び水産物卸賣業(消費物資)

區別 郡市別		商店數の内譯						
		總數	經營組織別					
			個人	株式會社	合名會社	合資會社	有限會社	組合
總數	445	273	37	2	3	16	114	—
水戸市	20	5	5	—	—	1	7	—
日立市	10	1	7	—	—	—	—	2
土浦市	35	29	3	—	—	—	—	2
古河市	15	11	3	—	—	—	1	—
東茨城郡	46	23	2	—	—	—	—	1
西茨城郡	7	6	—	—	—	—	1	20
那珂郡	11	5	3	1	—	—	—	1
久慈郡	9	3	1	1	—	—	—	2
多賀郡	40	34	—	—	—	—	1	3
鹿嶋郡	19	7	3	—	—	—	—	6
行方郡	25	25	—	—	—	—	—	9
稻敷郡	22	19	—	—	—	—	—	—
新治郡	14	8	3	—	—	—	1	2
筑波郡	4	4	—	—	—	1	1	1
眞結郡	35	12	2	—	—	—	—	—
猿蓑郡	66	37	2	—	—	1	3	17
北相馬郡	53	32	2	—	—	—	1	26
	14	12	1	—	—	—	—	19

従業者数						売上金額			
事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	常用労働者		合 計	臨時日雇 の 労働者	昭和27年8月中の売上額(一ヵ月)			合 計
		通勤	住込			卸売	小売	手数料	
576	203	327	240	1,346	48	千円 413,492	千円 43,299	千円 204	千円 456,995
48	53	106	46	253	2	112,173	15,799	—	127,972
6	14	4	10	34	1	9,956	928	—	10,884
66	27	41	30	164	3	50,165	3,398	—	53,563
26	10	20	17	73	1	19,519	3,217	6	22,742
5	—	2	—	7	—	—	—	—	—
12	—	—	1	13	—	963	386	18	1,367
34	2	7	2	45	2	5,982	2,556	—	8,538
36	14	17	13	80	1	18,900	1,334	—	20,234
37	1	13	4	55	5	11,105	710	60	11,875
5	11	9	6	31	1	10,494	2,053	—	12,547
15	3	14	6	38	2	17,984	347	—	18,331
36	5	23	4	68	1	29,946	1,322	119	31,387
36	7	11	14	68	4	20,408	1,106	—	21,514
11	—	3	6	20	3	4,581	1,022	—	5,603
57	43	30	40	170	19	61,807	3,597	—	65,404
95	6	18	33	152	2	29,558	4,188	—	33,746
39	7	9	6	61	—	8,899	907	1	9,807
12	—	—	2	14	1	741	329	—	1,070

従業者数						売上金額			
事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	常用労働者		合 計	臨時日雇 の 労働者	昭和27年8月中の売上額(一ヵ月)			合 計
		通勤	住込			卸売	小売	手数料	
570	297	973	204	2,044	110	千円 877,941	千円 73,837	千円 19,702	千円 971,480
9	50	124	29	212	1	279,691	5,562	98	285,351
2	14	46	8	70	—	13,617	497	—	14,114
65	16	18	10	109	5	11,625	653	—	12,278
25	11	29	7	72	1	55,151	2,617	16,399	74,167
56	30	120	15	221	16	78,980	9,508	34	88,522
13	1	—	2	16	1	1,270	443	—	1,713
12	12	34	17	75	11	24,018	1,118	170	25,306
6	14	33	13	66	11	42,489	2,696	—	45,185
74	6	36	8	124	5	46,414	1,588	90	48,092
11	22	55	13	101	3	28,722	1,724	643	31,089
60	—	4	2	66	—	3,936	538	3	4,477
42	7	12	7	68	—	3,858	1,303	30	5,191
19	7	27	14	67	2	24,948	879	—	25,827
9	—	1	1	11	—	291	30	—	321
28	40	106	21	195	9	68,699	8,855	328	77,882
65	41	185	26	317	18	89,430	16,594	560	106,604
53	26	131	9	219	27	99,219	18,993	1,043	119,255
21	—	12	2	35	—	5,563	239	304	6,106

労働

指定統計  
第七号

毎月勤労統計調査結果表

(昭和28年2月分)

昭和28年4月1日

労働省大臣官房労働統計調査部  
茨城 縣

……結果概況……

1、平均賃金の推移

2月分の常用労働者総数の1人平均月間現金給与総額は、

全産業 13,646円対前月比減2,515円(18.4%)

製造業 13,974円対前月比減3,185円(22.8%)

となつて前月に比較して急激なる減少となつたが、これは年末に引続き1月においても「特別に支払われた給与」の臨時的な給与が支拂われたためである。しかしこうした一般の傾向に反して新給与のベースの差額の追給や生産報奨金の支払われた煙草製造業や、旧正月賞与金の支払われた土石製品製造業において給与の増加ぶりは顯著である。また2月における全国調査の結果と比較して見ると次表のとおり電気機械器具製造業、煙草製造業を除いては何れも全国平均に達せずわずかに機械製造業、その他の製造業のみが少々全国並である。

全産業1人当平均給与

産 業 名	全 國	茨 城 縣
總 數	14,312	13,646
D 鑛 業	15,676	12,776
F 製 造 業	13,301	13,974
20 食 料 品 製 造 業	12,040	11,837
22 紡 織 業	8,408	5,670
35 機 械 製 造 業	14,626	14,253
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	14,992	16,999
G 卸 売 及 小 売 業	14,756	12,619
H 金 融 及 保 險 業	17,217	14,833
J 運 輸 通 信 業 及 そ の 他 の 公 益 事 業	15,291	13,753

2、平均労働時間数及び出勤日数

2月における常用労働者総数の1人平均月間実労働時間数は、

全産業 189.8時間減 2.2時間(1.2%)

製造業 184.3時間減11.3時間(6.1%)

となつており前月よりかなりの増加である。特に製造業においては6%の増加であるのは前月は正月休みなどによる出勤日数の減少のためである。

第1表 産業別性別給与別常用労働者の一人平均月間現金給与額及産業別臨時及日雇労働者の一人平均賃金額

産 業 種 別	臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金額	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与額		
		男子	女子	總 數	男子	女子	總 數	男子	女子	總 數
總 數	円 278	円 14,791	円 6,352	円 13,180	円 463	円 476	円 466	円 15,254	円 6,824	円 13,646
D 鑛 業	333	13,695	5,009	12,753	24	11	23	13,719	5,020	12,776
F 製 造 業	270	16,199	5,880	13,506	429	578	468	16,628	6,458	13,974
20 食 料 品 製 造 業	264	14,697	4,187	11,837	—	—	—	14,697	4,187	11,837
22 紡 織 業	218	10,186	4,167	5,222	347	469	448	10,533	4,636	5,670
35 機 械 製 造 業	186	14,932	6,537	14,253	—	—	—	14,932	6,351	14,253
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	300	18,705	8,021	16,846	167	87	153	18,872	8,108	16,999
G 卸 賣 及 小 賣 業	252	12,475	6,445	11,443	1,176	—	1,176	13,652	6,445	12,619
H 金 融 及 保 險 業	226	16,870	8,518	14,408	497	252	425	17,367	8,770	14,833
J 運 輸 通 信 業 及 そ の 他 の 公 益 事 業	240	13,706	8,473	13,051	726	533	702	14,432	9,006	13,753

第2表 産業別給与別管理事務及技術労働者の一人平均月間現金給与額

産 業 種 別	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与額		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
	円	円	円	円	円	円	円	円	円
D 鑛 業	15,550	4,578	13,946	—	—	—	15,550	4,578	13,946
F 製 造 業	21,009	8,206	18,342	831	391	739	21,840	8,597	19,081
20 食料品製造業	17,515	6,973	14,880	—	—	—	17,515	6,973	14,880
22 紡 織 業	12,718	6,081	10,498	365	499	410	13,083	6,580	10,908
35 機械製造業	19,285	6,496	17,113	—	—	—	19,285	6,496	17,113
36 電気機械器具製造業	23,277	9,365	20,675	199	69	174	23,476	9,434	20,849

第3表 産業別性別生産労働者の一人平均月間現金給与額

産 業 種 別	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与額		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
	円	円	円	円	円	円	円	円	円
D 鑛 業	13,393	4,616	12,541	28	14	27	13,421	4,630	12,568
坑 内	14,920	—	14,920	32	—	32	14,952	—	14,952
坑 外	9,997	4,616	8,612	18	14	17	10,015	4,630	8,629
F 製 造 業	13,966	5,160	11,474	243	635	354	14,209	3,795	11,829
20 食料品製造業	13,654	3,302	10,756	—	—	—	13,654	3,302	10,756
22 紡 織 業	8,078	4,069	4,505	333	468	453	8,411	4,537	4,958
35 機械製造業	13,423	6,584	13,113	—	—	—	13,423	6,584	13,113
36 電気機械器具製造業	15,948	7,084	14,476	148	100	140	16,096	7,184	14,616

第4表 産業別性別時間別、常用労働者の一人平均月間実労働時間数及産業別性別常用労働者の一人平均月間出勤日数

産 業 種 別	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出 勤 日 数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
	時	時	時	時	時	時	時	時	時	日	日	日
総 数	173.4	172.0	173.1	19.3	6.0	16.7	192.7	178.0	189.8	23.3	22.9	23.2
鑛 業	163.9	158.8	163.4	20.3	5.5	18.7	184.2	164.3	182.1	22.7	21.8	22.6
F 製 造 業	177.3	174.1	176.4	24.2	5.1	19.2	201.5	179.2	195.6	23.6	22.6	23.4
20 食料品製造業	172.1	168.1	171.0	40.5	6.4	31.2	212.6	174.5	202.2	23.6	21.5	23.0
22 紡 織 業	189.3	177.8	179.8	5.1	0.1	1.0	194.4	177.9	180.8	23.3	22.0	22.2
35 機械製造業	195.8	206.3	196.7	40.3	10.8	37.9	236.1	217.1	234.6	25.0	26.0	25.1
36 電気機械器具製造業	178.7	167.1	176.6	25.6	9.1	22.7	204.3	176.2	199.3	23.6	23.5	23.6
G 卸 及 小 賣 業	179.2	179.7	179.3	7.1	6.5	7.0	186.3	186.2	186.3	24.4	23.3	24.2
H 金 融 及 保 險 業	170.1	175.2	171.6	5.6	6.0	5.7	175.7	181.2	177.3	24.9	25.2	25.0
J 運 輸 通 信 業 及 そ の 他 の 公 益 事 業	174.3	171.0	173.9	13.7	9.4	13.2	188.0	180.4	187.1	23.1	23.5	23.2

第5表 産業別性別時間別管理事務及び技術労働者の一人平均月間実労働時間数及び  
産業別性別管理事務及び技術労働者の一人平均月間出勤日数

産 業 種 別	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出 勤 日 数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総 数
	時	時	時	時	時	時	時	時	時	日	日	日
D 鉱 業	177.9	119.8	175.5	20.5	3.5	17.8	198.4	123.3	193.3	26.1	23.1	25.6
F 製 造 業	180.3	177.7	179.8	20.8	8.6	18.3	201.1	185.3	198.1	24.1	23.6	24.0
20 食料品製造業	177.6	192.0	181.2	24.1	13.4	21.4	201.7	205.4	202.6	24.0	25.2	24.3
22 紡 織 業	195.8	184.5	192.0	0.9	0.0	0.6	196.7	184.5	192.6	24.4	22.9	23.9
35 機 械 製 造 業	201.5	206.2	202.3	36.4	8.6	31.7	237.9	214.8	234.0	25.8	26.0	25.8
36 電氣機械器具製造業	179.7	176.1	179.1	24.2	10.7	21.9	203.9	186.8	200.7	24.0	23.4	23.9

第6表 産業別性別時間別生産労働者の一人平均月間実労働時間数及び  
産業別性別生産労働者の一人平均月間出勤日数

産 業 種 別	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出 勤 日 数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総 数
	時	時	時	時	時	時	時	時	時	日	日	日
D 鉱 業	161.7	157.2	161.2	20.3	5.7	18.9	182.0	162.9	180.1	22.2	21.4	22.1
坑 内	160.5	—	160.5	14.9	—	14.9	175.4	—	175.4	21.6	—	21.6
坑 外	164.2	157.2	162.4	32.1	5.7	25.3	196.3	162.9	187.7	23.5	21.4	23.0
F 製 造 業	175.8	172.9	175.0	25.7	3.9	19.6	201.5	176.8	194.6	23.3	22.6	23.1
20 食料品製造業	170.1	160.5	167.4	46.5	4.1	34.6	216.6	164.6	202.0	23.5	20.4	22.6
22 紡 織 業	183.9	177.4	178.1	8.6	0.1	1.1	192.5	177.5	179.2	22.4	21.9	22.0
35 機 械 製 造 業	193.9	206.5	194.5	41.7	14.0	40.5	235.6	220.5	235.0	24.7	26.0	24.8
36 電氣機械器具製造業	178.0	160.8	175.2	26.5	7.9	23.4	204.5	168.7	198.6	23.4	23.5	23.4

第7表 産業別性別常用労働者の月末及減少増加推計労働者及び産業別  
臨時及び日雇労働者の月間推計延人員

産 業 種 別	前月末労働者数			本月の減少労働者数			本月中の増 加労働者数			本月末労働者数			臨時及日 雇労働者 の月間延 人員
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
総 数	41,480	9,786	51,266	442	173	615	469	180	649	41,507	9,793	51,300	65,785
D 鉱 業	9,255	1,133	10,388	184	29	213	113	13	126	9,184	1,117	10,301	13,223
F 製 造 業	17,752	6,263	24,015	156	114	270	222	142	364	17,818	6,291	24,109	39,959
20 食料品製造業	738	274	1,012	17	4	21	12	4	16	733	274	1,007	7,249
22 紡 織 業	433	2,106	2,539	10	70	80	15	26	41	438	2,062	2,500	49
35 機 械 製 造 業	1,520	127	1,647	22	1	23	60	11	71	1,558	137	1,695	3,753
36 電氣機械器具製造業	8,587	1,797	10,384	56	15	71	30	22	52	8,561	1,804	10,365	13,055
G 卸 賣 及 小 賣 業	1,439	300	1,739	1	6	7	—	3	3	1,438	297	1,735	3,586
H 金 融 及 保 險 業	800	324	1,124	20	6	26	12	13	25	792	331	1,123	49
J 運 輸 通 信 及 び そ の 他 の 公 益 事 業	12,234	1,766	14,000	81	18	99	122	9	131	12,275	1,757	14,032	8,968

第8表 産業別性別管理事務及び減少増加推計労働者数

産業別	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 飲食業	1,311	267	1,578	34	5	39	8	6	14	1,285	268	1,553
F 製造業	5,633	1,482	7,115	40	17	57	55	21	76	5,648	1,486	7,134
20 食料品製造業	203	68	271	8	2	10	3	—	3	198	66	264
22 紡織業	198	102	300	3	5	8	4	3	7	199	100	299
35 機械製造業	384	76	460	2	1	3	19	7	26	401	82	483
36 電気機械器具製造業	3,216	742	3,958	15	5	20	20	4	24	3,221	741	3,962

第9表 産業別性別労働者の月末及減少増加推計労働者数

産業別	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 飲食業	7,944	866	8,810	150	24	174	105	7	112	7,899	849	8,748
坑内	5,474	—	5,474	103	—	103	77	—	77	5,448	—	5,448
坑外	2,470	866	3,336	47	24	71	28	7	35	2,451	849	3,300
F 製造業	12,119	4,781	16,900	116	97	213	167	121	288	12,170	4,805	16,975
20 食料品製造業	535	206	741	9	2	11	9	4	13	535	208	743
22 紡織業	235	2,004	2,239	7	65	72	11	23	34	239	1,962	2,201
35 機械製造業	1,136	51	1,187	20	—	20	41	4	45	1,157	55	1,212
36 電気機械器具製造業	5,371	1,055	6,426	41	10	51	10	18	28	5,340	1,063	6,403

第10表 勞務者別性別建設業常用勞務者一人平均月間現金給与額実労働時間数出勤日数並に月末及び減少増加推計労働者並に臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金及月間推計延人員

労働者別	種別	きまつて支給する給	特別支給されたる給	現金給与総額	所定内労働時間数	所定外労働時間数	総実労働時間数	出勤日数	前月末労働者数	本月中の減少労働者数	本月中の増加労働者数	本月末労働者数
全常用労働者	男子	8,508	3	8,511	182.9	6.6	189.5	23.0	2,982	194	170	2,958
	女子	4,106	—	4,106	170.9	2.7	173.6	21.5	339	32	12	319
	総数	8,080	3	8,083	181.7	6.3	188.0	22.9	3,321	226	182	3,277
管理事務及技術労働者	男子	10,949	3	10,952	200.6	5.5	206.1	25.3	864	8	23	879
	女子	5,003	—	5,003	194.5	1.6	196.1	24.5	144	—	3	147
	総数	10,097	3	10,100	199.7	5.0	204.7	25.2	1,008	8	26	1,026
常用作業	男子	7,476	—	7,476	175.4	7.1	182.5	22.1	2,118	186	147	2,079
	女子	3,339	—	3,339	150.7	3.6	154.3	18.8	195	32	9	172
	総数	7,160	—	7,160	173.6	6.8	180.4	21.8	2,313	218	156	2,251
臨時及日雇労働者		一人一日平均賃金						月間推計延人員				
		229円						83,162人				

生産動態

本県の生産動態統計調査の概況

昭和28年4月度

織 維 部 門

(調査課商工調査係)

本表は生産動態統計調査規則に定められている織維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸和紡糸以外の紡績工場、および抽出調査工場は含まれていない。

(1) 工場、勞務者及び設備運転状況

部門別	業種別	工場数			在籍従業者			設備						
		全工場	操業	操業度	男	女	計	機種	単位	運転可能	運転不能	実動	稼働率	
	総計	245	379	89	499	1,822	2,321							
紡績	特紡糸、和紡糸							計	錘	36,524	14,272			
		12	9	75	32	149	181	リソグ	//	2,220	—			
									和紡機	//	34,304	14,272		
織物	計	373	339	91	279	985	1,264	織機計	合	1,769	68	1,196	68	
	綿織物	34	30	88	83	311	394	廣巾織機	//	49	3	10	20	
	絹織物	339	309	91	196	674	870	並巾織機	//	723	24	447	62	
								小巾織機	//	356	25	184	52	
製品	メリヤス製							ミシン計	合	34	27	21	62	
		10	10	100	46	94	140	編機	//	308	131	92	30	
									横編手袋以外	//	149	10	53	36
									丸編靴生地	//	67	85	5	8
	雑織雑品								撚糸機	錘	1,945	—	215	11
		5	5	100	5	26	31	製網機計	合	288	—	25	9	
									手動製網機	//	268	—	18	7
									動力製網機	//	20	—	7	30
	縫製品								裁断機	合	22	7	13	59
		22	13	59	84	555	639	ミシン計	//	796	260	315	40	
								動力ミシン	//	547	230	298	55	
その他	製綿及び衛生材料							足踏ミシン	//	249	30	17	7	
		3	3	100	53	13	66	梳廻綿機	合	12	2	5	42	
								廻切機	//	27	—	12	44	

註 当月度から調査様式が改正になつたため、屑織物工場は綿織物工場欄に含まれている

(2) 生産状況

部門別	品目別	單位	生産高			引渡高			月度末在庫高		
			当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比
紡績	計 落特和 綿紡 糸糸	封度	66,599	131	240	66,878	135	205	6,414	96	35
		//	40,176	124	286	39,566	124	209	1,210	202	32
		//	26,423	142	192	27,217	156	198	5,204	87	35

(2) 生産状況(続)

部門別	品目別	單位	生産高			引渡高			月末在庫高		
			当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比
織物	織物計	平方碼	284,753	119	113	296,975	118	121	111,075	90	87
	綿織物	〃	160,557	111	116	163,103	107	120	68,061	96	125
	絹織物	〃	32,541	162	377	33,162	138	419	5,240	89	163
	絹紡織物	〃	8,909	54	41	10,620	59	41	1,363	44	22
	和紡織物	〃	59,918	127	110	66,858	140	140	30,983	82	53
	スフ織物	〃	7,884	—	—	7,647	—	—	237	—	594
	合成繊維織物	〃	14,944	138	2,948	13,608	133	—	5,191	135	180
	麻織物	〃	—	—	—	1,977	—	7	—	—	—
製品	メリヤス生地	封度	1,728	36	244	2,189	63	234	3,425	88	133
	メリヤス製品計	打	9,560	99	130	8,363	105	123	5,538	124	196
	肌着	〃	1,199	71	265	978	61	224	526	172	369
	外衣	〃	5	—	9	1	17	6	59	107	39
	製品	〃	5,494	100	141	4,326	121	136	3,726	140	239
	靴	〃	2,862	118	145	3,058	110	135	1,227	85	127
	雑織製品計	封度	5,016	71	92	7,557	80	85	5,063	80	43
	漁網	〃	4,216	71	90	6,247	76	85	3,383	82	44
	漁具	〃	800	73	100	1,310	105	85	1,680	77	40
	縫製品	着	1,499	36	106	1,731	42	129	923	80	72
学校服	〃	2,190	144	36	2,212	85	37	620	97	590	
作業服	〃	3,772	297	154	3,772	297	166	5	100	2	
乳児及子供服	〃	946	144	111	983	152	102	295	89	104	
既成服	〃	3,382	109	75	3,029	94	66	832	174	85	
中肌	点	15,167	201	181	11,911	279	171	12,416	128	373	
肌衣	〃	2,803	—	—	2,928	—	—	1,829	—	—	
その他	製計	封度	63,401	109	229	74,581	135	260	9,983	47	104
	中入綿	〃	12,839	93	346	15,900	153	705	3,164	51	190
	蒲団綿	〃	50,562	113	211	58,681	131	222	6,819	46	86

註 縫製品中、学校服、作業服、制服、乳児及子供服、既成服において上衣または下衣だけのものは2点をもつて1着に換算した。

(3) 生産の分析

業種別	單位	1工場當り生産高		1勞務者當り生産高		業種別	單位	1工場當り生産高		1勞務者當り生産高	
		当月	前年同月	当月	前年同月			当月	前年同月	当月	前年同月
和紡織工場	封度	7,400	3,088	368	153	雑織製品工場	度封	1,003	1,092	162	171
綿織物工場	平方碼	8,070	6,381	614	508	服類	着	907	1,177	18	29
絹織物工場	〃	138	114	49	47	縫製品工場	点	1,382	810	28	20
メリヤス製品工場	打	956	579	68	45	その他製綿工場	封度	21,134	9,209	961	837



# 雜 貨 部 門

昭和28年4月度分

玩具、革靴、陶磁器は5人以上の事業所 漆器、金屬洋食器、赤煉瓦は全事業所

対象工場数

業 種	玩 具	革 靴	漆 器	金屬洋食品	陶 磁 器	赤 煉 瓦
対象	3	4	13	1	25	5
業	3	4	11	1	23	3
止	—	—	2	—	2	2

生産及び出荷状況 (前月対比は前月を100とする)

業 種	區 分 製 品 名		單 位	生 産 數 量			出 荷 數 量					
				數 量	前月 対比	金 額 円	國 内			輸 出		
							數 量	前月 対比	金 額 円	數 量	前月 対比	金 額 円
玩 具	金屬製玩具	個	71,638	151	1,126,714	622	37	45,095	71,016	159	1,081,619	
	プラスチック製玩具	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	セルロイド製玩具	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
革 靴	男子総革製靴	〃	103	73	—	109	81	285,600	—	—	—	
	婦人総革製靴	〃	144	116	—	127	109	153,500	—	—	—	
	サダ	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
漆(木製)	容 器 類	〃	643	68	91,630	643	93	91,630	—	—	—	
	食卓膳、盆	〃	788	126	133,952	802	129	135,152	—	—	—	
	その他	〃	4	400	200	4	400	200	—	—	—	
金洋食器	スプーン	打	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	フォーク	〃	X	—	X	X	—	X	X	—	X	
	ナイフ	〃	X	—	X	X	—	X	—	—	—	
陶 磁 器	電氣用品	戸	32,492	—	—	32,492	—	13,060,980	—	—	—	
	特別高圧の計	〃	3,388	—	—	3,388	—	1,361,980	—	—	—	
	その他	〃	35,880	135	—	35,880	135	14,422,960	—	—	—	
器	厨房用品(その他)	〃	173,098	125	—	142,189	100	1,840,650	—	—	—	
	衛生用品(その他)	〃	36,000	130	—	34,000	214	380,000	—	—	—	
赤 煉 瓦	應	8	234	—	470	734	189,000	—	—	—		

# 機 械 鑄 物 部 門

昭和28年4月度分

製 品 名	生 産		出 荷		自己消費	月末在庫
	重 量 kg	金額(千円)	重 量 kg	金額(千円)	重 量 kg	重 量 kg
銑 鐵 鑄 物	144,329	6,649	127,356	5,513	9,781	22,197
01 産業機械器具用	107,876	4,397	94,724	3,559	7,600	16,262
03 鐵道及車輛用	9,151	635	9,151	635	—	—
04 電氣及通信機器用	12,500	736	12,500	736	—	—
05 農水産機器用	500	31	500	31	—	45
07 雜機械器具用	3,116	218	3,116	218	—	—
08 日用	11,186	632	7,365	334	2,181	5,890

製 品 名	工 場 數		月間生産高	月間出荷高	月末在庫高	資材名	消 費kg	月末在庫kg
	対象	操業	前月100対比	前月100対比	前月100対比	銑 鐵	—	—
銑 鐵 鑄 物	10	10	108	101	150	故 銑 層	57,437	64,500
						鋼	112,630	44,910
							890	120

索引 番号	調査項目 製品名 用途別	生 産				其 の 他	
		青 銅 鑄 物		黄 銅 鑄 物		重 量 kg	金 額 (千円)
		重 量 kg	金 額 (千円)	重 量 kg	金 額 (千円)		
	銅 合 金 鑄 物	16,233	5,724	853	1,214	200	60
01	産業機械器具用	2,333	698	300	90	200	60
02	電氣及通信機器用	5,405	2,045	—	—	—	—
03	鉄道及車輛用	579	240	250	75	—	—
05	軸受メタル	1,897	574	100	30	—	—
06	管継手	500	150	—	—	—	—
07	バルブ	5,539	2,017	2,903	929	—	—
10	其の他	—	—	300	90	—	—

製 品 名	工 場 数		月 間 生 産 高		
	對 象	操 業	重 量 kg	前 月 100對比	金 額 (千円)
銅 合 金 鑄 物	8	8	17,286	89	6,998

※ 本表の工場数は次の定義に基いたものである。 鉄鋼鑄物については従業員10名以上 銅合金鑄物については従業員5名以上を有する工場が調査対象となつている。

## 議 會

### 茨城県調査統計連絡協議會開催

三月二十七日 水戸市南三の丸

1950年センサス記念統計館に

調査統計事務の重要性にかんがみ、調査統計機構をもつ関係機関相互間の積極的連絡を密にして業務の進展を図るための第五回連絡協議會は、午前十時から午後二時まで次のメンバーの出席によつて開催され、非常に有意義に終始した。

出席者名 (順序不同、敬稱略)	
茨城統計調査事務所統計課	藤山 正清
茨城地方監察局總務課	長山 恒衛
茨城労働基準局給與課	加藤 佳衛
茨城食糧事務所調査課	黒澤 仁
茨城県連合商工会議所業務部	安田 康
關東財務局水戸財務部主計課	中山 政博
國警防犯統計課	大場 敬信
常陽銀行本店業務部	長須 勝郎
東京電力茨城支店總務課	桜井 清
日本専売公社水戸地方局庶務課	澤田 裕
日本銀行水戸出張所	中崎 正吉
日立製作所日立工場調査課	綿引 秀夫
水戸測候所業務課	酒井 正一
水戸地方裁判所總務課	海老根 道雄
水戸家庭裁判所總務課	鈴木 秀二
水戸郵便局會計課	稻川 啓也
保安隊勝田駐屯地部隊調査班	土田 直也
水戸第一高等学校	神原 誠
水戸農業高等学校	八木 政之
水戸工業高等学校	小林 秋
水戸商業高等学校	篠田 宣
茨城高等學校	横山 俊
常磐女子高等学校	福田 宣
大成女子高等学校	渡辺 太
行政管理局統計基準部基準課長	小野 三男
総務部調査課長	日野 四郎
	村田 眞
	山田 守
	森島 忠藏

## 座 談

課長 本日は御多用のところ御參會をいただきましてありがとうございます。細田総務部長がどうし

ても都合がつかみませんので、皆様方にくれぐれもよろしくとの事でございます。今回は研修も一緒に行うことといたしましたので、統計基準部より

は日野基準課長をお迎えいたしましてお話をお伺いいたすことになっておりますので、あらかじめお含みをいただきたいと存じます。

それでは唯今より御意見をお伺いいたしたいと思っておりますが便宜上私が座長の席につかせていただきます。

### 縣勢要覽について

**課長** お手許におくばり致しました県勢要覽につきまして御意見をお伺いいたしたいと思っております。

その前に私共の苦勞と申しますか予算の関係で紙数が思うようになりませんので折角御提供いただきました資料が全部掲載出来なかつたことをお詫び申し上げます。

**一同** 非常によく出来ております。これがあるのでわれわれは事務をとる上に非常に参考となります。要覽としてはこの程度でやむを得ないのではないでせうか。

**課長** おほめをいただいて恐縮です。今後更によりよく改善いたしてまいりませう。きたんのない御意見をどうぞ。

**日野課長** 統計基準部がかつて全国の府県統計書の統一をはかるうとしたことがあります。そのねらいは地方の特色を出すには國と比較が出来るもの、県民所得が推計出来るものというまことに慾張つたものでありましたが現在では餘り採用されていないようです。然し統計は比較ということが出来てはじめて価値があるものですから、隣県とか全國との比較は考えなければならぬのではないかと考えます。拜見してみますと茨城県のはよくまとまっております。

**長須** 全國比較ということは大切なことでありまして、私の方の犯罪統計も全國統一して数字が出せるようにしたいと思っております。

**中山** 具体的なものがほしいのですが、要覽にそれをのぞむのは無理かも知れません。それにわかり易く説明をつけていただければなおよいと思っております。

**福田** 比率を出すようにしていただくと利用し易いのですが

**永井** 図表等を澤山のせていただきたい。順序配列等についても一定したらよいと思う。また例えば人口の欄で女性対比と男性対比とあり不統一であるからどちらかに一定すべきだと思っております。配付先と部数はどんなようですか。

**課長** いろいろと御意見をお伺いしましたが大いに参考となりました。順序様式等は成るべく整いたいと思っております。圖表も予算の許す限り多くのせたい。部数ですが各行政機関、都道府県、それに協議会等に配付する程度しか印刷が出来ませんので各方面からの強い希望もありますので、統計協会で増刷して実費領布する方法も考えております。その外御意見いかがでせうか

**海老根** 要覽としてはこの程度がよいのではないでせうか。

**加藤** 利用者の範囲が廣いので概況を把握できる程度で充分だと思っております。慾を言えば金融関係のことをのせていただきたい。又特殊な字句については簡単な説明をつけていただきたい

**澤田** 私の方の数字は25年のものがのつていますが26年ののをのせていただければよかつたと思っております。

もつとも私の方で資料提出のときに間に合はなかつたのかとも思いますが

**綿引** 私の方でも東電さんのようにもう少し新しいものをのせればよかつたと思われませんが、本年はよい資料を今から準備して提出して掲載していただきます。

**一木** この要覽にのつている数字の正確さはどの程度でせうか。

**櫻井** 町村別とか細かい點は要覽では充分わかりませんがなんとか細かい所もわかるような方法があればと思っております。

**山中** 私の方では随分細心の注意を払つておりますが出来たのをみますと落ちていた所の多いのに驚きます。今後一層留意いたしますが皆様もよろしく願ひいたします。

**課長** 先程日銀の方から掲載されている数字の正確さはどの程度かという御質問でしたが、私の方としては自信のあるものをのせております。出来るだけ新しい物をのせたいと努力しております。要覽についてはこの位にいたしまして、次は調査時報にうつりたいと思っております。

### 調査時報について

**課長** 先程常陽銀行の方から細かい所はどうすればよいかというお話がありましたが、都道府県市町村の行政又は工場会社等で実際に数字を使つて事業をおこす、行政の企画をたてるという場合には要覽ではかゆい所に手が届かない面があります

のでお手許にお配りいたしました調査時報をつくつたわけです。これには調査の結果をできるだけ迅速に詳細にのせる考です。発刊の趣旨は巻頭の細田総務部長さんの御挨拶にありますので御覧をいただければ結構です。

**加藤** 編集方法について定期的な調査のみをのせるのか、項目別に連続させて行くのか又頁数の割振りなどはどのようでせうか。

**課長** 編集方法については今のところわくをついておりません。臨機応変に有効適切な資料をのせて編集をうまくやりたいと思います。継続的にのせるものとして目下考えておりますのは、経済統計毎月人口、毎月勤労等の基本的なもので直ちに利用できるものを考えております。頁数は32頁です。

**小神野** 近着書の紹介がありますが、この本はみせていただけますか。学校まで配布願えませうか。非常に参考になると思いますので

**山中** 配付対象は市町村を中心しておりますが一般からの希望があれば統計協会で増刷して実費頒布してもよいと考えます。一部50円程度ではいかがでせうか。

**綿引** こんな有効なそして苦勞してつくつた貴重な資料がのつているこの本がそんな価格では無理でせう。欠損になりますよ（一同同感）

**福田** 高校では非常に参考になります。中学の先生方にも参考になるでせう。

**一木** 県内の輸出産業についての資料ものせていただきたいと思います。興味をひくようなものをのせるのがよいと思う。そしてその表現もできれば一目みてわかるように

**永井** 各業界でも希望があると思う。私の方では早速利用させていただきます。

**櫻井** 発行がおくれば利用価値がうすくなるから早く出してほしいですね楽しみにまつております。

**課長** いろいろと参考になる御意見まことにありがとうございました。御期待にそうようつとめたいと思いますから御協力をお願いいたします。まことにありがとうございました。

## 「研 修」

### 現下の統計界における課題について

唯今村田課長さんより御紹介をいただきました日野でございます。まづこの機会に日頃御世話に

なつている皆様方にお礼を申し上げます。

さて皆様御承知のように立派な統計をつくるためには統計作成者と利用者との間の緊密な連絡が必要であり、これには利用者である國民各位の理解ある協力が必要であるということは、今更私が申し上げるまでもないところでありますが、このような組織の必要性に着目していはやく協議会を結成し統計活動の向上をはかりつつあるということは各位の進歩的意志結合のあらわれであり、統計基準部といたしましてもよろこびといたすところであり又意を強くするとともに協議会の將來に対して深く注目するところであります。

このような組織をつくり運営してゆくことは仰々困難なことではありますが、承れば五回目の会合であるとのことで、深い関心をもつている統計基準部として本日この会合に臨席出来ましたことに對し厚くお礼申し上げ私の挨拶といたします。

さて目下の統計界において課題になつております二三の問題につきましてお話をしてみたいと思います。統計というものは人間の經濟文化活動全般にわたる慾の深いものでありますのであまりくわしい話は出来ませんが、第一に統計を国がつくる場合の組織の問題についてでありますがつとも正確にかつ費用を出来るだけ少くして統計をつくるにはどうしたらよいかということでありましたが、これは世界の問題でもありまして、先般オツタワで開かれた國際統計會議には我が国からも美濃部統計基準部長が出席したのでありますが、統計機関はいかにあるべきか中央機関のみでよいか地方に分散させるべきかというようなことが検討されたのであります。國のつくる統計と府県市町村のつくる統計はどうあるべきか、経費の負担について國と府県市町村との関係等が問題となつたのであります。よりよい組織をもつことが大切でありますので日本におきましても統計審議會が慎重に検討を致しております。

次に本年度実施される統計調査について新しいものだけを申し上げますと、八月一日に住宅調査これは統計局が主管して実施します。來年一月に漁業センサス、それから商業動態調査教員需給調査などがあります。この外各県独自の調査が行なわれるわけであります。

三番目に統計基準の問題について申し上げます。現在統計界で大きな問題となつているものに地域分類の問題があります。統計書を見るとほと

んどすべてが行政区割によつていますがそれが果して市部又は農村の動きを表現しているかどうか人口動態等についても例えば日立市だけのものでよいかその周辺の町村をあわせて考える方がもつと明確なものがえられるのではないか、このような観点から従來の行政区割によらない新しい地域分類による表現がよいのではないかということが三月の統計審議会できりあげられたのであります。これについては本年上半期中に統計局が主管で実施することと思うからその際は御協力をいたさきたいと思ひます。

四番目に申し上げたいことは商品分類についてであります。経済分析上からみて生産財と消費財又は耐久財と非耐久財とにわけざるべきだといふ事もいわれているが、景氣指標をみるには商品別にみる以外に生産財とか耐久財とかに分けてみる方が正しい結果ができるのではないかと思ひます。

次に現在經濟審議廳で國民所得の推計計算を行つておりますが、これは國の施策に役立つております。特に再軍備の問題、國民厚生等について何パーセントというようにみられており非常に利用價值がたかいのであります。

この外特に目立つたものとしてはある産業の各産業への影響の波及狀況というものを推計計算してありますが、これは計算機械の集中等を必要とするので非常に困難なものとなつております。

市場調査をなさる場合はまづそれについての既存の官庁統計資料を利用するというようにしていただきたいと思ひます。サンプリングでは万能ではないから反省してゆこうというようなことも問題にされております。

課長 本県でも現在昭和二十六年分の県民所得の推計計算を行つており近く公表できると思ひます。  
(速記主事森島忠藏)

# 人口

## 三月末現在の本縣の人口は？ 毎月人口世帯移動調査結果から 総務部調査課人口調査係

1 毎月人口世帯移動調査2月分との比較表

区分	世帯數	人口數			移 動 内 訳							
		總 數	男	女	縣 外 (市町村間)				出生	死亡	引揚及 び復讐	其(乘船・下船・ 長期旅行等)
					縣 外 移 入	縣 外 移 出	縣 内 移 入	縣 内 移 出				
2月末	379,136	2,054,447	1,001,062	1,053,385	3,336	3,789	2,329	3,920	4,032	2,265	2	174
3月末	378,752	2,051,749	999,479	1,052,270	3,457	7,358	4,743	6,225	4,462	1,870	28	65
差	-384	-2,698	-1,583	-1,115	-121	3,569	2,414	2,305	430	-395	26	-109

2 郡市別世帯數及び人口男、女別

區分 郡市名	世帯數	人 口 數			區分 郡市名	世帯數	人 口 數		
		總 數	男	女			總 數	男	女
總 數	378,752	2,051,749	999,479	1,052,270	多 賀	28,894	146,722	73,769	72,953
水 戸	18,778	82,340	39,295	43,045	多 賀	21,496	126,217	61,403	64,814
立 川	12,994	60,854	30,357	30,497	多 賀	14,010	80,969	39,332	41,637
土 浦	13,976	63,244	30,742	32,502	多 賀	26,272	143,732	70,036	73,696
古 河	6,513	32,264	15,064	17,200	多 賀	24,503	133,470	65,152	68,318
市 計	52,261	238,702	115,458	123,244	多 賀	17,597	101,416	49,569	51,847
東 茨 城	29,756	158,752	77,342	81,410	多 賀	28,405	162,427	78,720	83,707
西 茨 城	17,542	96,003	46,669	49,334	多 賀	23,283	135,829	65,591	70,238
那 珂	33,448	180,593	88,049	92,544	多 賀	20,566	126,817	61,392	65,425
久 慈	28,142	150,213	73,245	76,968	多 賀	12,577	69,887	33,752	36,135
					郡 計	326,491	1,813,047	884,021	929,026

# 資料

## 近 着 書 目 録

(昭和28年3月)

圖 書 名	年月別	作 成 者 名	圖 書 名	年月別	作 成 者 名
毎勤地方調査結果速報	11.12月	岡山縣	毎勤調査結果速報	1月	廣島縣
〃 〃	11月	岐阜縣	〃 〃	12〃	滋賀縣
〃 〃	12〃	埼玉縣	〃 〃	12〃	愛媛縣
人口推計月報	12〃	總理府統計局	滋賀縣の農機具	昭和26年	滋賀縣調査課
統計時報	2月	愛知縣統計課	みやぎ統計	3月	宮城縣統計協會
纖維年鑑	26年	通産省調査統計部	統計だより	第5号	東京部〃
通産統計月報	2月	〃 〃	鐵鋼統計月報	11月	通産省調査統計部
鉦工業生産指數	1月刊	〃 〃	靜岡縣民所得推計結果報告	昭和26年	靜岡縣統計課
在庫率指數	2月	〃 〃	和歌山縣統計月報	1月	和歌山縣〃
毎勤地方調査結果速報	12月	福井縣	労働力調査報告	11〃	總理府統計局
〃 〃	〃	山形縣	労働力調査實報	11〃	〃 〃
〃 〃	〃	宮崎縣	〃 〃	12〃	〃 〃
統計情報	2月	行政管理局統計基準部	毎勤地方調査結果報告	12〃	愛知縣
毎月勤勞統計調査結果表(地方調査)	8月	労働省労働統計調査部	〃 〃	11〃	神奈川縣
〃 〃 (〃 〃)	9月	〃 〃	ひらけゆくひたち	昭和27年	日立市役所
〃 〃 (〃 〃)	10月	〃 〃	海外經濟統計月報	2月	經濟產業廳統計課
〃 〃 (〃 〃)	11月	〃 〃	地帯別生産及び消費水準調査報告書	2〃	〃 〃
〃 〃 (全要調査)	9月	〃 〃	東京通産情報	NO40	東京通商産業局
〃 〃 (〃 〃)	10月	〃 〃	會議所月報	3月	大阪商工會議所
〃 〃 (〃 〃)	11月	〃 〃	農村物質賃金調査速報	2〃	農林省茨城統計調査事務所
〃 〃 (〃 〃)	12月	〃 〃	教育統計	2〃	文部省統計課
職業別賃金調査結果	11月	〃 〃	交 流	3〃	山梨縣統計協會
国勢調査報告	昭和25年	統計局人口第一課	大阪の統計	2〃	大阪府統計課
氣象旬報	3月上旬	茨城縣氣象通報連絡會	統計月報	12〃	鳥取縣統計協會
統計神奈川	2月	神奈川縣統計調査課	事業統計	昭和25年度	日本華壳公社水戸地方局
市場の調査と分析並にP.R	2月	日本電報通信社	毎勤地方調査結果速報	12月	岩手縣
機械統計速報	1月	通産省調査統計部	〃 〃	12〃	長野縣
鐵道統計年報	昭和26年	日本國有鐵道	〃 〃	11〃	富山縣
東鐵統計情報	NO17	東京鐵道管理局統計課	北海道消費實態調査報告	10〃	北海道統計課
統計千葉	2月	千葉縣統計協會	機械統計月報	12〃	通産省調査統計部
縣の黎明	NO27	新潟縣統計課	都道府縣別集計結果表	12〃	〃 〃
石油統計月報	12月	通産省調査統計部	東京郵政統計月報	3〃	東京郵政局
埼玉縣統計月報	第5卷12号	埼玉縣統計協會	統計月報	1〃	三重縣統計課
統計鹿兒島	2月	鹿兒島縣統計調査課	氣象通報	3月中旬	茨城縣氣象通報連絡會
農林經濟情勢	2月刊	農林省經濟研究室	毎勤地方調査結果速報	12月	山梨縣
郵政統計年報	昭和26年	郵政省	事業概況	1〃	郵政省簡易保險局
毎勤地方調査結果速報	12月	栃木縣	統計の泉	2〃	廣島縣統計協會
〃 〃	12月	東京都	統計千葉	3〃	千葉縣〃
金融經濟	NO18	金融經濟研究所	海上保安統計月報	12〃	海上保安廳
鐵鋼統計月報	12月	通産省調査統計部	月向の統計	12.1月	宮崎縣統計課
毎勤地方調査結果速報	11月	山口縣	北海道統計書	昭和25年	北海道〃
〃 〃	12月	〃 〃	統計情報	1月	行政管理局統計基準部
〃 (特掲産業結果表)	12月	廣島縣	毎勤地方調査結果速報	12〃	兵庫縣